

少しずつ春の訪れを感じる季節となりました。日頃より本校の教育活動に御理解くださりありがとうございます。ICT 通信も今号で今年度最終号となります。来年度も ICT 環境の整備を進めていきます。

今号では新しく届いた ICT 機器や、高等部で使用しているスマートスクール端末を活用した授業等について御紹介します。

ICT機器の紹介

【板書・映写兼用スクリーン】

「板書・映写兼用スクリーン」が届きました。スクリーンが設置されていない教室で映像や資料、動画を大画面で見えるには、今まで大型のスクリーンを持ち運ばなければなりませんでした。今回届いた「板書・映写兼用スクリーン」は簡単に持ち運びができる、伸縮式のコンパクトなスクリーンです。黒板に貼ることができ、マーカーペンでの板書も可能です。



【スマートスクール端末】

「スマートスクール端末」とは、TOKYO スマート・スクール・プロジェクトの一環として、令和 4 年度より活用が始まった、学校所有ではなく、生徒所有の一人 1 台端末のことです。本校でも、今年度から高等部全学年が所有し、各授業で活用しています。小学部・中学部で使用している GIGA スクール端末と違い、個人で所有する端末になるため、卒業後も使い続けることができます。現在本校では写真のようなタブレット端末を使用しています。

TOKYO スマート・スクール・プロジェクトとは

「子供たちの学ぶ意欲に応え、子供たちの力を最大限伸ばす」ことを目的に、教育の ICT 化を強力に推進し、ICT 環境整備と利活用の充実を図り、学び方改革、教え方改革、働き方改革の、3つの改革を進めるプロジェクトです。

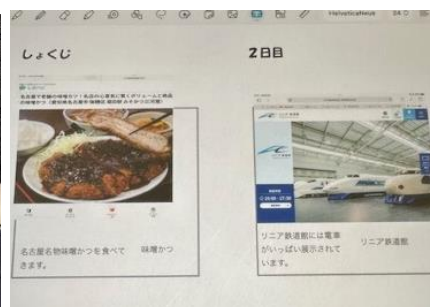
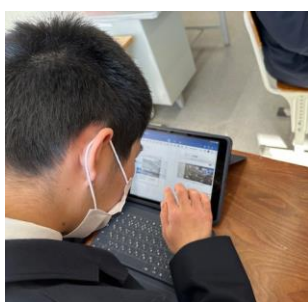




ICT機器の活用

【修学旅行に向けての資料作り】

高等部2年生は1月22日から1月24日まで愛知県へ修学旅行に行ってきました。事前学習として、スマートスクール端末を使い、主に情報の授業で「名古屋ノート」という資料を作りました。愛知県について調べたことや、自分の行きたい場所についてまとめ、それぞれ修学旅行への期待を高めていました。



【学習発表会舞台発表でのクイズアプリの活用】

今年度、高等部3年生は、学習発表会の舞台発表で、教育用クイズアプリ「Kahoot! (カフート)」を使った発表を行いました。授業の中でも、このアプリを使うことで、生徒一人一人が授業の内容をどれくらい把握しているかを確認することができます。クイズには個人戦やチーム戦など多様な形式があり、楽しく取り組むことができます。

また、アプリをインストールしなくても、出題者が提示する二次元コードを読み込むだけでクイズに参加できることから、舞台発表の時は参観者の方にもクイズに参加していただきました。

たくさんの方に参加していただきながら、楽しく発表することができました。



御参加していただいた皆様、ありがとうございました。

